

研究に関するご協力をお願い

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所では、福島県立医科大学倫理審査委員会の承認を得て、下記の多機関共同研究を実施します。当施設での試料・情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026年 4月

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

ヘルス・メディカル微生物研究センター

國澤 純

■ 研究課題名

身体心理的健康・生活習慣と腸内細菌叢の相互連関についての疫学研究

■ 研究期間

2026年4月（研究計画承認後）～2031年3月

■ 研究の目的・意義

本研究は、社会心理的ストレスや生活習慣病は腸内細菌叢の不均衡の原因になること、及び腸内細菌叢の不均衡を有することがうつ症状・社会不適応等や生活習慣病の誘因になるという相互連関の可能性を検証するために、生活習慣・社会心理的ストレスと腸内細菌叢との関連を横断的に分析するとともに、追跡調査によって、腸内細菌叢と長期に渡る身体因子・生活習慣病及び社会心理的ストレスの変化との関連を明らかにすることを目的としています。

本研究により生活習慣病・社会心理的ストレスと腸内細菌叢との関連に学術的に貢献できることに加え、我が国の生活習慣病、精神的疾患の予防対策の新たな方策に貢献できる可能性があります

■ 研究対象となる方

以下の方が対象です。

- (ア) 秋田県井川町、大阪府八尾市、茨城県筑西市で実施した住民健診を受診し、腸内細菌検査を実施した方
- (イ) 福島県楡葉町・双葉町で実施する住民健診を受診し、腸内細菌検査を実施した方
- (ウ) 福島県立医科大学疫学講座主催の健康教室に参加し、腸内細菌検査を実施した方
- (エ) ア～ウの調査ならびに本研究に関わる方などのうち、研究参加を希望された18歳以上の方

■ 研究の方法

(試料・情報の種類)

- ・ CIRCS 研究事務局が取得した、秋田県井川町、大阪府八尾市、茨城県筑西市、福島県檜葉町・双葉町が保有する保健医療福祉事業等データ(※)
- ・ 福島県檜葉町が保有する保健医療福祉事業等データ(※)
- ・ 2019 年以降に福島県立医科大学疫学講座が秋田県井川町、大阪府八尾市、茨城県筑西市、福島県檜葉町において実施した腸内細菌検査で収集された試料（糞便、血液）・情報（検査値、アンケート）
- ・ 2019 年以降に福島県立医科大学疫学講座が実施した「笑って健康教室」において収集した試料（糞便）・情報（検査値、アンケート）

※保健医療福祉事業等データ：健康診査情報、保健指導情報、健康保険医療情報、介護保険情報、レセプト情報、住民異動情報、疾病発症情報、自治体又は大学が実施するアンケート資料や追加検査の結果などの情報

(試料・情報の取得、利用方法)

- ・ 糞便・血液検体、保健医療福祉事業等データは福島県立医科大学より受領します。
- ・ 便検体、血液検体を用いた測定により、腸内細菌の種類・組成、代謝産物の情報を取得します。
- ・ 当施設が受領する試料・情報は全て、氏名・住所などが削除され、代わりに研究用 ID が付与されたものです。

■ 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

2026年 5月 12日

■ 研究組織

この研究は福島県立医科大学医学部疫学講座を中心とした多機関共同研究です。全ての共同研究機関とその研究責任者、および既存試料・情報の提供のみを行う機関とその提供する者の氏名は次のとおりです。

集められた試料・情報の情報の当施設における管理責任者は国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 ヘルス・メディカル微生物研究センター センター長 國澤純であり、それらの情報は共同研究機関で共同利用し解析を行います。

【研究組織】

研究代表者	福島県立医科大学医学部疫学講座 教授 大平 哲也
共同研究機関 研究責任者	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 ヘルス・メディカル微生物研究センター

	センター長 國澤 純
共同研究機関 研究責任者	近畿大学医学部公衆衛生学教室 教授 今野 弘規
共同研究機関 研究責任者	筑波大学医学医療系社会健康医学 教授 村木 功
共同研究機関 研究責任者	大阪健康安全基盤研究所疫学解析研究課 担当課長 清水 悠路
共同研究機関 研究責任者	順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学 教授 山岸 良匡
共同研究機関 研究責任者	大阪大学医学系研究科社会医学講座・公衆衛生学 助教 石原 真穂
既存試料・情報の提供 のみを行う機関・者	福島県檜葉町住民福祉課保健衛生係 藤田恭啓

■ 試料・情報の提供について

当施設では提供された便検体、血液検体を用いた測定により取得した腸内細菌の種類・組成、代謝産物に関する情報を共同研究機関と共有して利用します。

情報の提供に際しては、確実に受取人の手元に届く仕組み（簡易書留など）や堅固なセキュリティ機能を有するファイル転送システムを用いて行います。また電子媒体で提供する際は、暗号化やパスワードを付与するなど、第三者が容易に閲覧できないように措置を講じます。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

(試料・情報の利用を望まれない場合もこちらへご連絡下さい)

<研究代表機関>

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

2026年 2月 11日作成 (第 1.0 版)

公立大学法人福島県立医科大学医学部疫学講座 担当：大平 哲也

電話：024-547-1343 FAX：024-547-1336

e-mail：teohira@fmu.ac.jp